

地方気象台長あいさつ

宮古島地方気象台長 白川 嘉茂



宮古島地方気象台のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

宮古島地方気象台は、台風や地震津波などの自然現象を監視・予測し、警報などの防災気象情報の発表を行う気象庁の地方組織のひとつです。

宮古島は、「みやこブルー」と称される美しい海、東洋一と謳われる白い砂浜を有する、国内外の観光客を惹きつけてやまない、美しい島です。しかし、同時に、台風銀座と言われるほど台風接近が多い、また明和の大津波で甚大な被害を経験した島でもあります。このため、豊かな自然の恵みを享受しつつも、自然がもたらす災いに普段から備えておくことが必要な地域です。

宮古島地方気象台は、気象災害から身を守る判断の手助けとなるよう、防災気象情報を適時適切に発表するとともに、それらの情報を有効に使っていただけるよう、関係機関と連携して地域の防災力の向上に一層貢献して参ります。

引き続き、宮古島地方気象台の業務への皆様方のご理解とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

(平成 31 年 4 月 1 日)